

令和8年度 第36回 道南中学生春季バドミントン大会

監督会議資料

1 連絡・確認事項

- ① 現行の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」「大会運営規程」「公認審判員規程」に準じて大会を運営します。
→全試合15点3ゲーム（2ゲーム先取）
ただし、14点オールとなった場合は2点リードしたサイドがそのゲームの勝者となり、また、20点オールとなった場合は、21点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となります。
- ② **開会式はおこないません。** 監督会議終了後に、選手に向けて参加についての諸注意をおこないます。
- ③ **朝の練習時間を設けていません。どちらかが初戦の試合（2日目のシングルの最初の試合についても同様）において、試合前に2分間の練習時間を設定します。主審の指示で練習を始めてください。**
- ④ 主審・得点板（カウンター）係は「敗者（学校）」でおこない、線審は「対戦校より1名ずつ」とします。負けた選手（学校）は本部横の審判席で待機をしてください。（2名必要です）
（今年度最初の大会です。引率の先生方のサポートをお願いします。）
- ⑤ 1段目の試合の主審は、次のようにお願いをします。ご協力ください。
1日目（青柳、旭岡、厚沢部、遺愛、今金、恵山、大中山、落部、Wings、砂原、熊石、北檜山）
＋北、五稜郭
2日目（亀田、鹿部、戸倉、巴、七飯、深堀、本通、大中山少、上磯、森、アヴ、M's、クーリ）
＋野田生、南茅部
- ⑥ 試合のコールを受けた選手は、試合ができる服装でコートに入ってください。試合開始時およびゲーム開始時には、シャツを入れて試合を始めてください。（ゲーム中もできるだけシャツを入れてください）
- ⑦ **コートサイドに「かご」は置きません。各自でかごの代用となり、持ち運び（タオル、ドリンク、ラケット）ができるもの（ラケットバッグなど）を準備してください。**
- ⑧ ベンチに入ることができるのは、申込用紙に記載している監督・コーチ・マネージャー（函館地区バドミントン協会に登録）のうち**2名以内**です。コートの後ろなどに立ったりせず、着席をお願いします。選手・監督・コーチ・マネージャーは、すべて日本バドミントン協会（地区協会）への登録が必要です。（5月31日まで）
- ⑨ 各種目の3位まで表彰します。 →3位（シングルス2名：ダブルス2組）
- ⑩ **公共の施設の使い方について指導をお願いします。（トイレの使い方、ごみ、壁へのいたずら、立入禁止区域など） ※ここ数年は、座席、トイレの使い方はとてもきれいです。**

2 選手の棄権・記載ミスの確認について

- 3 全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部函館地区代表選考会について
（1・2年生が対象。シングルスのみでの大会です。）

4 その他